

競 技 注 意 事 項

1.本大会に適應する規則は、平成 22 年度日本陸上競技連盟の規則に準ずる。

2.召集場所は、100m スタート付近とする。

3.召集時間は、それぞれ競技開始 30 分前より開始し、20 分前に完了する。

4.リレーオーダー用紙は、召集所でもらい、競技 1 時間前までに召集所へ提出する。

(プログラム最終ページに有り)

5.ナンバーカードは、各自用意し、背と胸につける。ただし、走高跳は、背または胸のどちらか 1 枚でよい。

6.トラック競技のコースは、プログラムの上から下へ、あいたコースはつめない。フィールド競技の試技順は、プログラムの左側上より下へ、次の右側の上より下への順で行なう。

7.男女各リレーは、すべて競技役員の指示通りに行動すること。

8 走高跳のバーの上げ方

(練習の高さ)

男子 1m30——1m35——1m40——1m45——1m50——1m55——1m60 以降 3cm ずつ

女子 1m10——1m15——1m20——1m25——1m30——1m35——1m40 以降 3cm ずつ

9. 男子 5000m はスタートから 20 分で競技を打ち切る。

10. 競技に使用する用器具は、全て競技場備え付けのものを使用する。

11. 負傷者には、応急処置はするが以後の責任は一切負わない。

12. 貴重品は、各自保管し、更衣室やロッカー等には置かない。

13. ゴミは、必ず家に持ち帰ること。後始末の悪い団体は、次回より出場を認めない。

《その他》

◎各種目の優勝者にはトロフィーと賞状を授与、8 位まで賞状を授与するので、放送があり次第表彰係まで受け取りに来ること。